

■ 使用上の注意

- 以下の作業は必ずコンセントからプラグを外し、通電されていないことを確認してから行ってください。
 - ①セットするとき ②濾過材を洗うとき ③機械を移動するとき
- 漏電ブレーカーはオプションです。
- 時々、電気コードや差込みプラグを点検してください。
- 電気コード、差込みプラグは傷んだまま使用しないでください。
- 本製品を、水中以外での運転ならびにポンプの空運転のご使用はしないでください。
また、水温が35℃以上での水中で、運転はしないでください。
- コードを足で引っかけて機械を倒したり、また強い衝撃を与えたりしないでください。
- 故障した場合、コンセントをプラグから外し、販売店にご相談ください。

■ 保管方法

ご使用にならない場合は、よく水を切り乾燥させて手入れをして、湿気の少ない場所に保管してください。

保証規定

- 1.お買い上げ日から、1年間を保証期間とし、この期間内に取扱説明書・本製品注意書き等の内容に従った正しい使用状態で、故障した場合には無料修理致します。なお、製品の傷は保証の対象にはなりません。
- 2.保証期間終了後、および保証期間内であっても、下記の場合は保証の対象外になります。
 - (イ) 保証書にお買い上げ日・お客様名・販売店名の記入がない場合。
 - (ロ) 保証書の字句を書き換えられた場合。
 - (ハ) 使用上の誤り・不注意・過失による故障・破損。
 - (ニ) 不当な修理・改造および分解による故障・破損。
 - (ホ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変や公害や異常電圧による故障・破損。
 - (ヘ) 指定以外の電源（電圧・周波数）による故障。
 - (ト) 水以外に使用された場合の故障・破損。
- 3.保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 4.保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 5.製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。
- 6.当社からの出張修理・交換等は致しておりません。お買い上げの販売店にご相談願います。
- 7.いかなる場合においても、製品の仕様または使用不能から生ずる損害(生体死亡・社会的損害)等に対して当社は一切の責任を負いません。

※お買い上げ時のレシートは必ずお取り置きください。

保証書		お願い	
※印欄は必ず販売店様にて記入捺印をいただいでください。			
保証の対象	本品	ゼンスイ ウォータークリーナー まりもDX	
保証期間	ご購入日より 1年間		
	ご購入日 ※	年	月 日
お客様 ※	お名前		
	お電話番号		
	ご住所		
販売店名 ※	ご住所		

ゼンスイ

ウォータークリーナー®

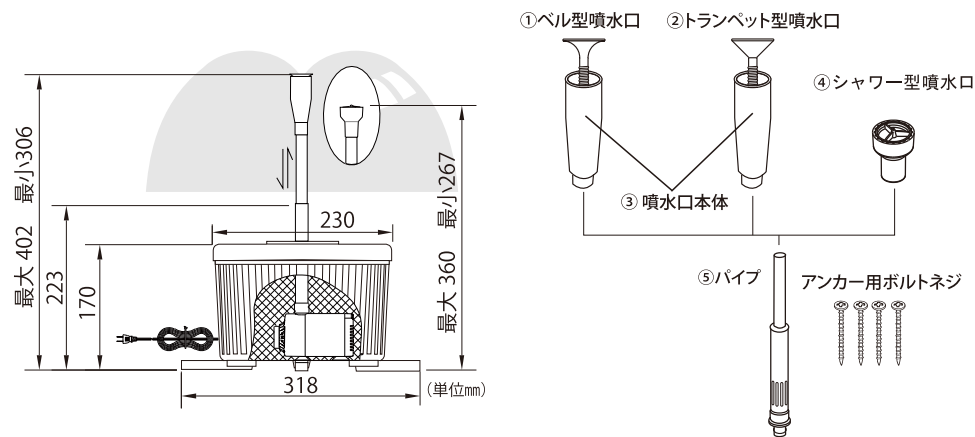
取扱説明書



このたびは、ゼンスイウォータークリーナーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよく読んでいただき、安全にお使いいただくようお願い申し上げます。
お読みになった後は、大切に保管していただき、不具合が生じたときにお役立てください。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。	⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。
濡れた手で電源プラグやコンセントはさわらないでください。 感電の原因になります。		タコ足配線はしないでください。 火災の原因になります。	
煙・異臭・異音が出た場合は使用を中止してください。 火災・感電の原因になります。		水平でない場所や振動の激しい場所には置かないでください。 故障の原因になります。	
電源は交流 100V 以外では使用しないでください。 漏電・感電の原因になります。		本品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。 破損や故障の原因になります。	
分解や改造をしないでください。 火災・感電の原因になります。		電気容量を確認してください。容量不足になるとブレーカーが落ちます。 タコ足配線等でもクリーナー本来の能力を出すことが出来ない場合がありますのでご注意ください。	
お子様がセットされる場合は必ず大人が付き添って指導してください。 感電・やけどの原因になります。		本製品を拭き掃除する際、シンナー・ベンジン・アルコール及び有機溶剤を含むガラスクリーナーなどは使用しないでください。 表面が溶けたり、変形する可能性があります。汚れを拭き取る場合は、ぬるま湯を浸した布を固く絞って拭き取ってください。	
電源コードを引っばったり、束ねたり、重いものを乗せたり、無理に曲げたりしないでください。 感電・火災の原因になります。		廃棄される場合は各自自治体の指導に従って処理してください。	
差し込みプラグを根元までしっかり差し込んでください。 感電・トラッキングの原因になります。		プラグをコンセントから抜く時は、必ずプラグを持って抜いて下さい。 コードを持って抜くと、感電・ショート・発火の原因になります。	
		屋外で使用できるように設計されたコードを使用しております。 安易に延長コードをご使用すると火災等の恐れがございますのでおやめください。	

■ 寸法図/付属部品



■ 設置/運転時の注意点

- ・設置は水面に対し平行な、凸凹のない底面に置いてください。
- ・転倒の恐れのある場合は、濾過槽脚のアンカー用穴を使って付属のボルトネジかアンカー（別売）による固定を行ってください。
- ・ボルトネジやアンカーが使えない場合は重し等で固定してください。
- ・池の水が全体によく流れやすい場所に設置してください。

■ 水位について

水位は必ず濾過槽から水面まで4～5cm以上を保ってください。
ブロックなどを使用して水位を調整してください。
雨などで水位が吐出口まで上がっても問題はございません。

■ 使用方法

※こちらの濾過槽フタは他機種と共用部品です。
中央部の矢印は当製品では使用しません。ご了承くださいませ。

- 1, 濾過槽フタを開けて⑤パイプの太い方をポンプに取り付け、フタを閉めます。
フタは、濾過槽の切り欠きを合わせて閉めてください。

- 2, 必要に応じて⑤パイプを伸ばして噴水口を取り付けます。

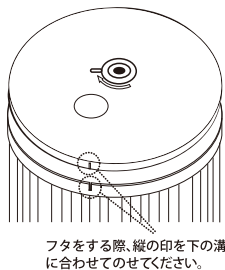
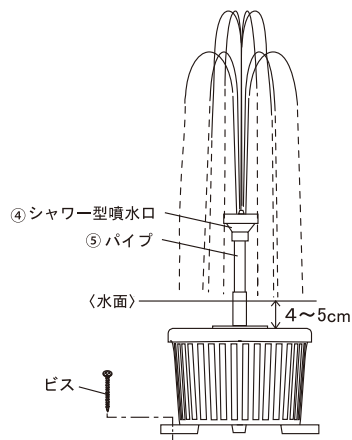
○シャワー型噴水口をご使用の時

⑤パイプに④シャワー型噴水口を差し込みます。

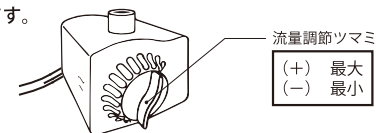
噴水口の穴は詰まりやすいので定期的に掃除してください。

○ベル型・トランペット型噴水口をご使用の時

③噴水口本体に、各噴水口を回しながら取り付けます。



噴水口を締めていくと噴水は大きくなります。緩めると噴水は小さくなります。
また、ポンプの流量調節ツマミで流量を調整する事も可能です。
電源を入れる前は噴水を小さい状態にしてください。
電源を入れてから徐々に噴水を大きくしてください。



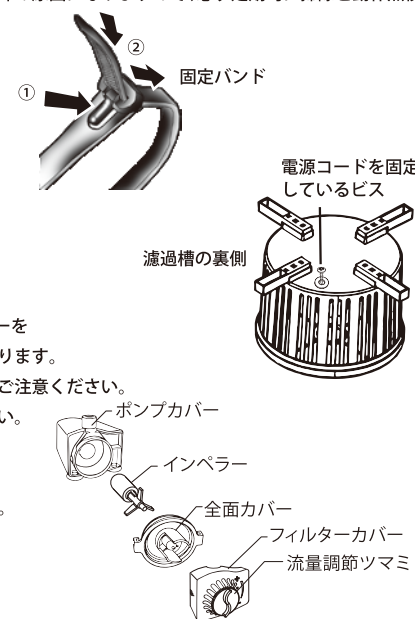
- 3, 本体を池に正しく設置し、電源プラグを電源に差し込み、水を循環させます。
付属している変換プラグは必要に応じてご使用ください。

■ 掃除/点検について

使用していると噴水口やろ過材、ポンプに汚れが付着し、流量が落ちたり、故障の原因になりますので、必ず定期的に掃除と動作点検を行ってください。

1. 電源プラグを抜いて、池より本体を取り出します。
2. 濾過槽フタを外してからパイプを抜き、濾過材を取り出し水洗いをするか、新しい物と交換してください。
3. 濾過槽の中のポンプを下記の手順で取り出して、水洗いをしてください。

1. 濾過槽とポンプを固定しているバンドを緩めて外します。
外し方: ①を上から押さえて②を下に引く
2. 電源コードの固定ビスをプラスドライバーで外します。
3. ポンプのフィルターカバーをはずします。
両側の突起に爪を挟み込むようにすると外し易いです。
4. 全面カバーを回転させてストッパーからずらして取り外し、インペラーをゆっくり取り出して、インペラーとポンプカバー内部の汚れを拭き取ります。
※インペラーについているゴムキャップ・ワッシャーを無くさない様ご注意ください。
※インペラーは消耗品ですので、定期的に新しい物と交換してください。



4. 掃除が完了したら、逆の順で組み立てます。
5. 電源を入れて、異音等異常がないか動作点検を行ってからご使用ください。

■ 故障かなと思ったら

次のような症状がある時は、原因と処置方法をご確認ください。

症状	考えられる原因	処置方法
運転(通電)しない	AC100Vコンセントに差し込みプラグが差し込まれていない	AC100Vコンセントに差し込みプラグを差し込んでください。
水が出ない・ 出が悪い 異音がる	水位が足りない	濾過槽から水面まで4～5cm以上を保ってください。
	ポンプが劣化している	販売店・当社へご相談ください。
	ポンプや濾過槽に藻やゴミ等が絡まっている	絡まっている藻やゴミ等を取り除いてください。 ※合わせて、池内の掃除もお奨めします。
	傾いた場所に設置している	クリーナーは水平の取れた安定している場所に設置してください。

※部品購入や修理のご依頼は販売店または当社のホームページよりご依頼ください。